

## 土地改良区のお知らせ

2023年10月5日

### 水土里ネット 大井川土地改良区



〒427-0042 静岡県島田市中心街 30 番 2 号

電話 0547-37-7151

FAX 0547-37-1220

[事業課]

<http://www.ooigawa-yousui.jp>

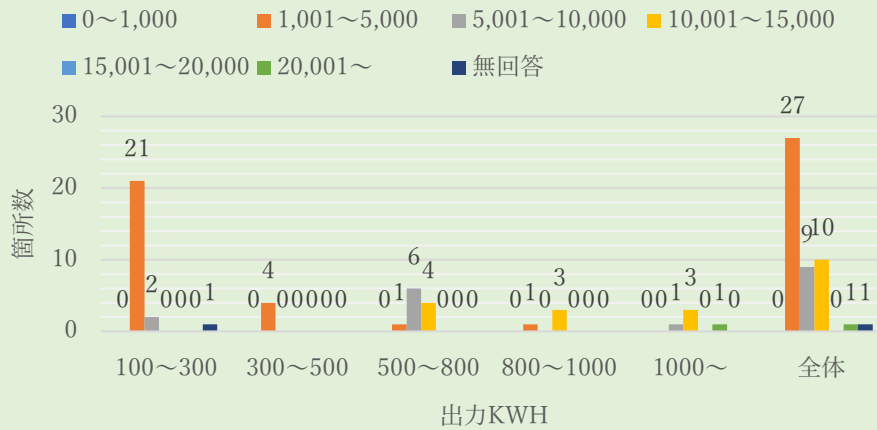
### 小水力発電所の維持管理に関するアンケート調査結果

このたび、大井川土地改良区では、農業農村整備事業等により整備された全国の小水力発電所(最大出力 100KW 以上)の管理者にご依頼し、「小水力発電所の維持管理に関するアンケート調査」を実施しました。

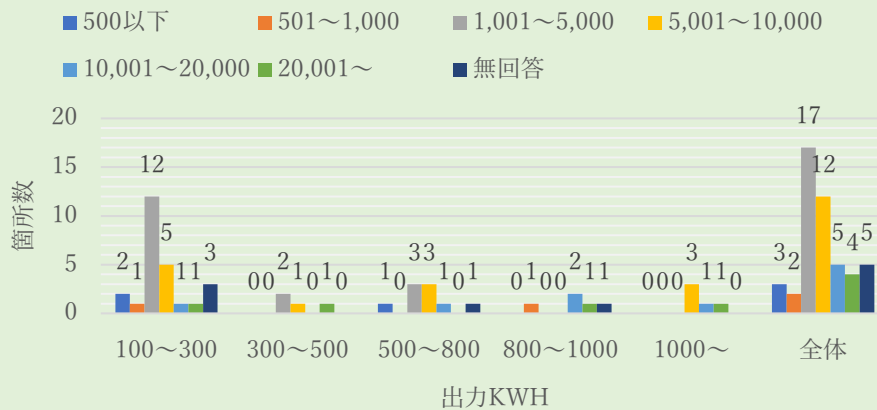
その結果の概要について別紙のとおり公表します。

小水力発電所の維持管理に関するアンケート調査結果  
 【依頼(60 施設 51 管理者)⇒回答(48 施設 40 管理者) 回答率 80%】

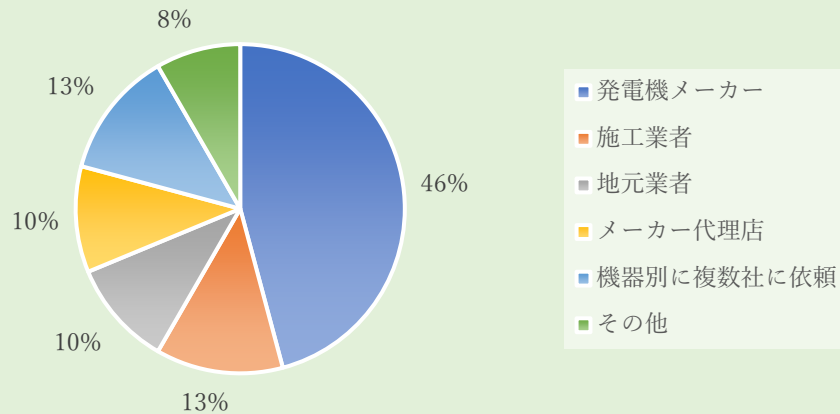
出力別年間売電額(万円)



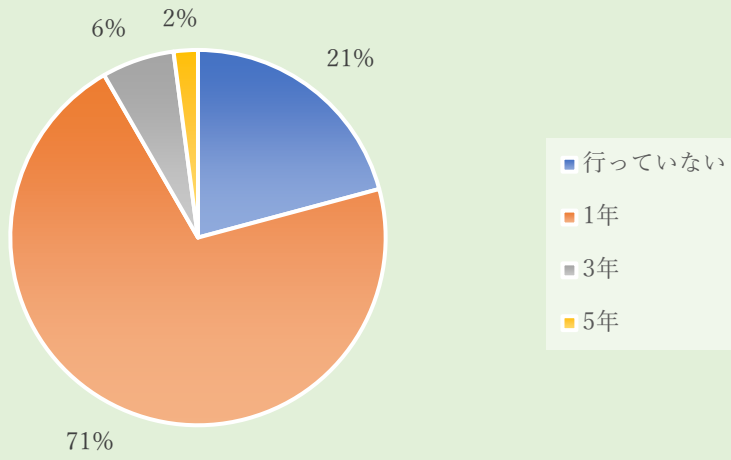
出力別オーバーホール費用(万円)



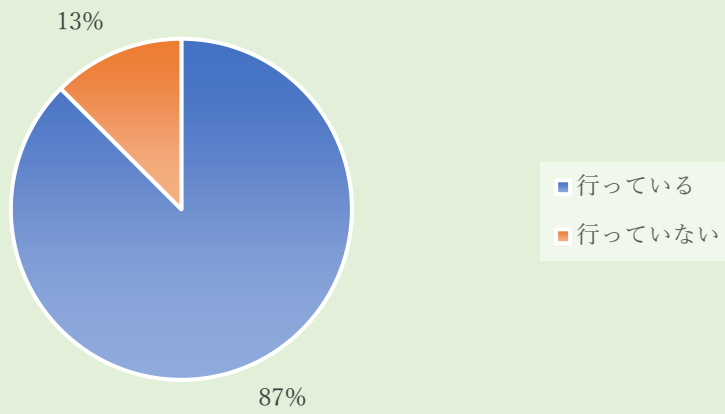
点検整備の依頼先



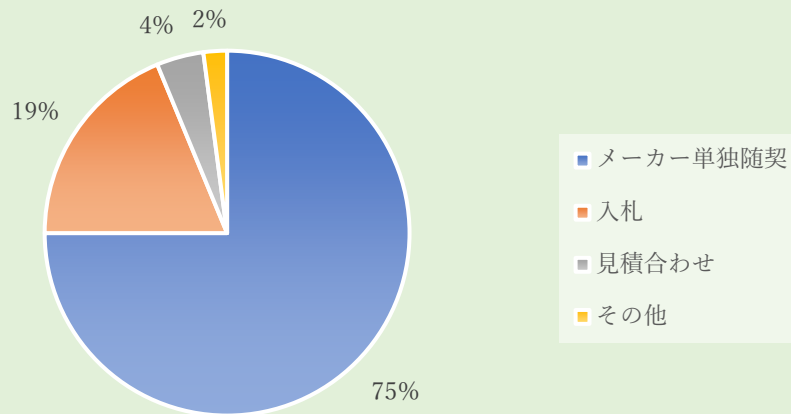
### 定期点検間隔



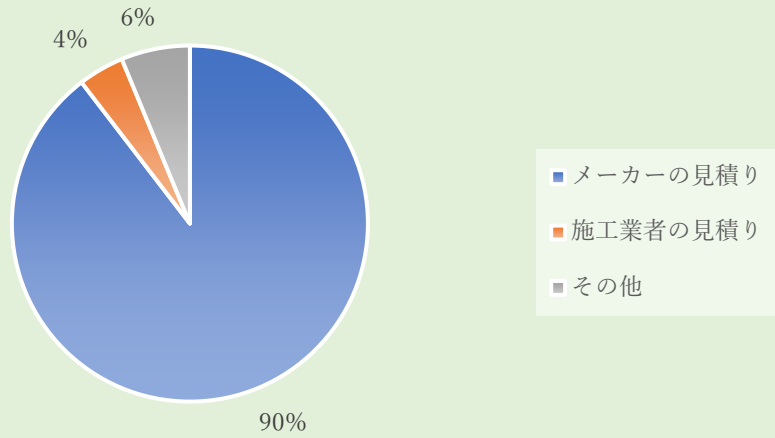
### 整備・修繕に必要な基金の積立



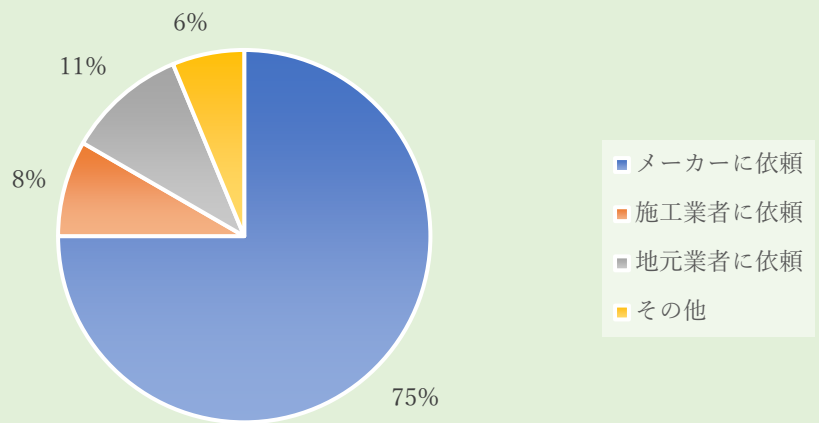
### 点検整備の発注方法



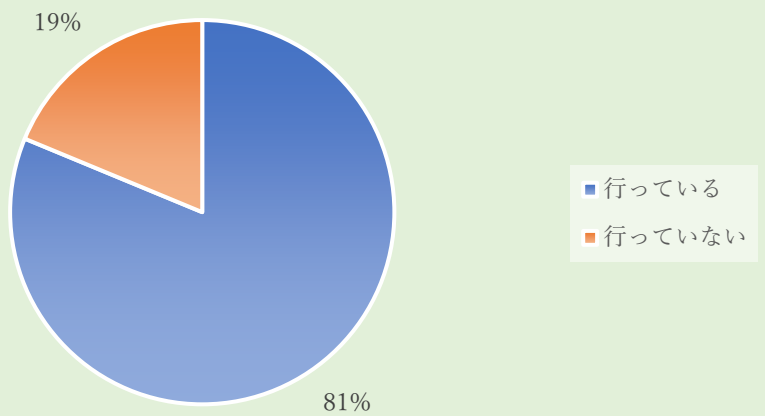
### 点検整備の設計積算方法



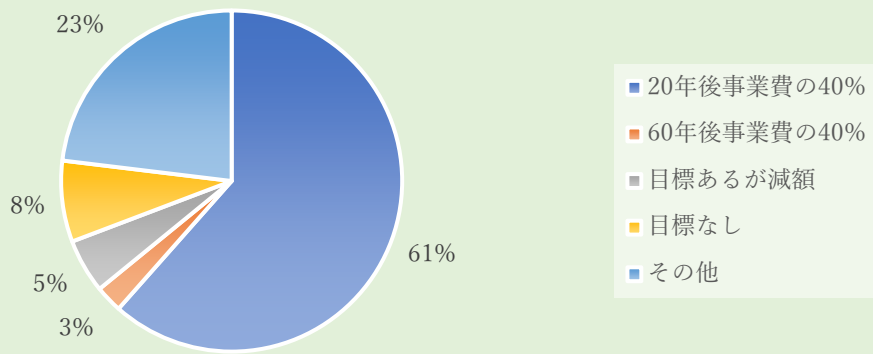
### 突発的な故障の復旧方法



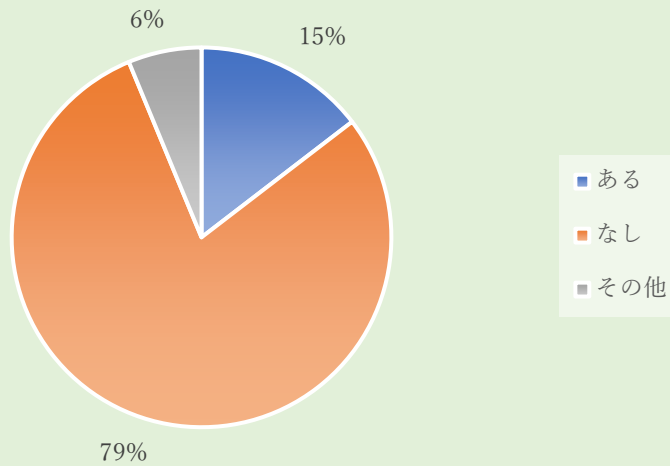
### 更新のための基金の積立



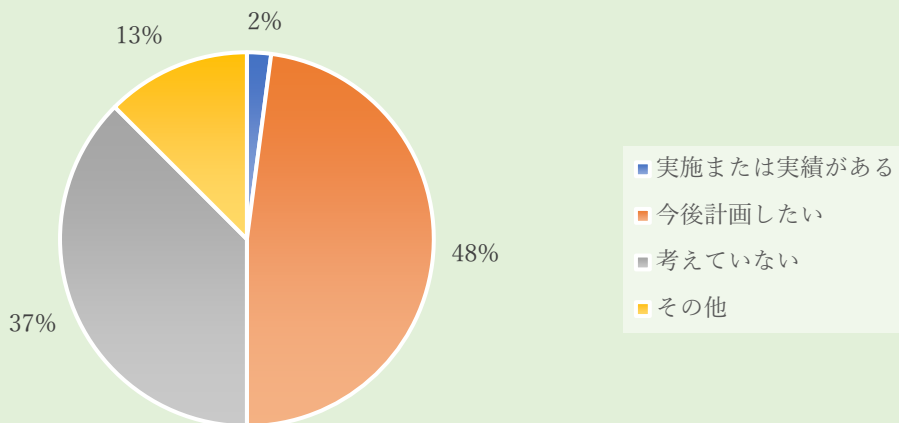
### 更新基金の目標額

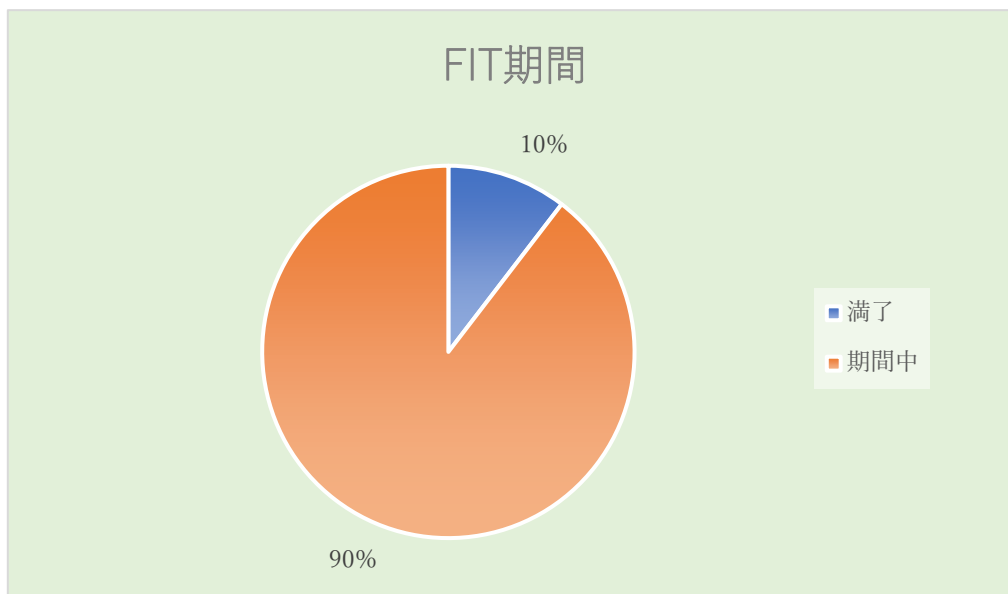


### 長寿命化・更新計画の策定



### 要望活動





#### 【主な意見】

1. FIT 期間満了後の売電について単価等どうなるのか不安がある。
2. 発電機メーカーの見積りが高額である。
3. 売電収入額が減収すると土地改良区の健全運営が成り立たない。
4. 土地改良区が運営する小水力発電事業の目的は、再生可能エネルギーの推進とともに、増大する維持管理費への負担軽減に役立てるためである。よって、発電事業が存続できる施策を国が総合的に考える必要がある。
5. 修繕に対する補助事業の創設に向けた要望活動を実施する必要がある。
6. 可能な限り地元業者に点検・修繕を依頼し、割高なメーカーへの依頼を縮小する。
7. FIT 期間満了後の減収に備えて、別の発電施設の設置を計画している。
8. メーカーと綿密に調整をし、点検結果をもとに点検・修繕サイクル等の見直しを図り、コスト縮減に努めている。
9. 洪水対策や渇水により水量を調節するため、計画どおり安定した発電ができない。